

第88回メーデーを県内5会場で開催

4月30日 和歌山県中央集会 約6,500人の参加者が集う

スローガン：長時間労働の撲滅 ディーセントワークの実現

今こそ 底上げ、底支え、格差是正の実現を！

集会名称：一人ひとりのハッピーライフの実現を！働く仲間が集う和歌山集会

2017年4月30日（日）和歌山市「和歌山城砂の丸広場」において、第88回メーデー和歌山県中央集会を開催しました。

式典に先立ち、構成組織の組合員約500名が参加しデモ行進が行われました。デモ行進では、組合旗やプラカードを掲げながら、

- ・労働規制の緩和をゆるさない
- ・安心できる社会保障制度
- ・ディーセント・ワークの実現
- ・男女平等参画の実現



▲デモ行進の様子

などを求め、和歌山城岡口門から屋形町、三木町交差点を經由して砂の丸広場までのコースを行進しました。



▲あいさつする小林実行委員長

式典では、JR連合の堂脇義史さんが議長に選出され、主催者挨拶として小林実行委員長が、



- ・2017春季生活闘争
- ・組織拡大
- ・働き方改革会議（長時間労働の是正など）

について触れ、「すべての働く人の立場に立った働き方改革となるよう取り組んでいく」とあいさつしました。

続いて多数の来賓の方々を代表し、①仁坂吉伸 和歌山県知事、②尾花正啓 和歌山市長、③神出政巳 海南市長、④岸本周平 民進党和歌山県連代表、⑤長坂隆司 連合和歌山地方議員団会議議長、⑥高橋義典 全労済和歌山県本部本部長 からあいさつをいただきました。

その後、国公総連の濱口智子さんから特別決議の提案・採択、メーデースローガンの確認、全労金の紀野利加子さんからメーデー宣言の提案・採択の後、野口副実行委員長の発声によるガンバロウ三唱で式典を終了しました。



▲式典の参加者



▲ガンバロウ三唱

イベント

- ・チャリティーバザー
- ・構成組織やプレミア和歌山等による模擬店
- ・キャラクターショー
- ・ワークルール〇×クイズ
- ・和太鼓集団和響による演奏
- ・プラカードコンテスト
- ・ミニいちごトレイン
- ・移動動物園
- ・福引き抽選会



▲ワークルール〇×クイズ



▲和太鼓集団和響による演奏



▲ミニいちごトレイン



▲プラカードコンテスト



▲福引き抽選会

第88回メーデー 各地域（地協）での開催結果

地 域	開催日	場 所	参加者
海南・海草	4月30日	和歌山城「砂の丸広場」 (和歌山県中央集会和合同開催)	6,500人
有田・御坊日高	4月29日	広川町民体育館	600人
田辺・西牟婁	4月29日	田辺市扇ヶ浜公園「カッパーク」	870人
新宮・東牟婁	4月29日	勝浦漁港魚市場	400人
紀 北	4月29日	紀の川市ホール田園	350人



▲ 有田・御坊日高地協メーデー



▲ 紀北地協メーデー



▲ 田辺：西牟婁地区協メーデー



▲ 新宮：東牟婁地区協メーデー

第88回メーデー「チャリティーバザー」

売上金を「はまゆう基金」へ寄附

小林実行委員長は5月10日（水）に和歌山県社会福祉協議会の事務所を訪問し、第88回メーデー和歌山県中央集会和でのチャリティーバザーの売上金34,500円を「はまゆう基金」に寄附しました。

チャリティーバザーの運営ならびに商品を提供していただいた各組織の皆様の御協力に御礼申し上げます。



▲ はまゆう基金へ

模擬店には連合和歌山から、地方議員団会議 青年委員会 女性委員会 「ちゃんこ鍋」「揚げたこ焼き」「ツナサンド」をそれぞれ出店しました。



▲青年委員会の店



▲地方議員団の店



▲女性委員会の店

クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン 長時間労働の是正 アンケートを実施



▲街頭アンケート参加者

2017年4月14日(金)和歌山市「JR和歌山駅前」において、2017年4月30日(日)和歌山市「和歌山城砂の丸広場(第88回メーデー和歌山県中央集会所)」において、クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン長時間労働是正のアンケートを実施しました。

このアンケートは長時間労働是正について、職場で働く者の声を目に見える形で結集すること、また長時間労働の是正を「自分事」としてとらえてもらうことを目的に実施したものです。

アンケートでは

- ① 1日8時間、週40時間を越えて働くことはありますか？
はい、あります/いいえ、ありません
- ② 「36協定」をご存知ですか？
はい、知っています/いいえ、知りません
- ③ 勤務間インターバル規制をご存知ですか？
はい、知っています/いいえ、知りません
- ④ 有給休暇は取りたいときに取れますか？
はい、取れます/いいえ、取れません

の4つの項目について、通行者の皆様やメーデー会場の皆様に回答していただきました。

回答いただいた方や通行者の皆様に、チラシ入りのティッシュを配布しました。

14日(金)の街頭アンケートに、連合和歌山執行委員会構成員から17人が参加しました。



▲和歌山駅前での様子



▲メーデー会場での様子

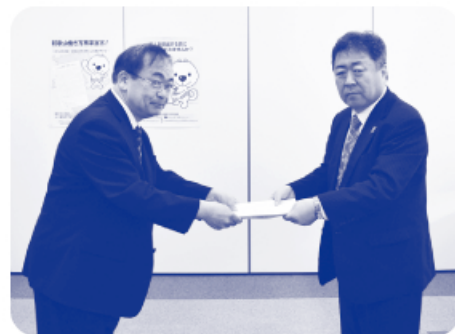
和歌山労働局への申し入れを実施

2017年3月22日（水）和歌山市「和歌山労働局」において、「和歌山労働行政に関する要請」と「就職差別の廃絶に向けた要請」を行いました。

小林会長あいさつ、中原正裕和歌山労働局長あいさつの後に要請書を提出し、意見交換を実施しました。

その後、要請項目について労働局の担当課長からそれぞれ回答があり、「女性活躍促進法の行動計画」や「事業者や労働者への周知方法」について意見交換を行いました。

連合和歌山から6人が出席しました。



▲要請書の提出

中小・地場労組解決促進集会を開催

2017年4月4日（火）和歌山市「和歌山勤労福祉会館プラザホープ」において、2017春季生活闘争中小・地場労組解決促進集会を開催しました。

冒頭、小林会長挨拶の後、東郷事務局長より「中小労組における取り組みと情勢報告」と題し、直前の連合本部交渉妥結速報について説明がありました。

その後、参加組合を代表して

○UAゼンセン和歌山県支部

キングライン労働組合 福田 好一 組合長

○私鉄総連和歌山

和歌山バス那賀労働組合 坂前 吉信 執行委員長

○運輸労連和歌山県連合会

全日通労働組合大阪支部和歌山県協議会 南 伸明 書記長

から、それぞれの組織での春季生活闘争の現状の情勢や、妥結結果、労働条件改善交渉の取り組みが報告されました。

最後に、UAゼンセン和歌山県支部長で連合和歌山の森原副会長の発声により、団結ガンパロウを三唱し集会を閉会しました。

この集会に構成組織から組合員59人が参加しました。



▲団結ガンパロウ



RENGOキャンペーン
一人ひとりが主役です。



▲福田組合長



▲坂前執行委員長



▲南書記長

執行委員と男女平等参画推進委員・女性委員

との意見交換を実施

2017年5月9日(火)和歌山市「和歌山県勤労福祉会館プラザホープ」において、連合和歌山執行委員と男女平等参画推進委員・女性委員との意見交換を実施しました。

冒頭、男女平等推進委員長の濱地副会長から連合和歌山男女平等参画推進の取り組みについて説明があり、その後、意見交換を行いました。

意見交換では、産別や単組での男女平等参画の進めた方や2017年春季生活闘争での状況について説明がありました。

執行委員・男女平等参画推進委員・女性委員あわせて24人が参加しました。



▲意見交換の様子

男女平等参画社会の実現をめざそう！

6月は“男女平等月間”

連合は、職場・家庭・地域における男女平等参画の重要性について、組織内の合意形成をはかり、男女平等推進への機運を高めるため、2004年から6月を「男女平等月間」と位置づけています。

女性活躍推進法が施行され、政府が様々な女性活躍の方針を掲げているにも関わらず、世界経済フォーラムが2016年10月に発表したGGGI（ジェンダーギャップ指数：各国の男女間格差を示す指数）で日本は144カ国中111位と2015年の101位よりも低い水準となっています。

連合和歌山では男女平等参画社会実現の取り組みとして、「男女平等月間学習会」を下記のとおり開催します。多くの組合員の皆様の参加をお願いします。

日 時	2017年6月3日(土) 13:30~17:00
場 所	和歌山県勤労福祉会館プラザホープ
内 容	○学習会1「職場における男女平等について」 「LGBTについて」 講師：連合本部 男女平等局 富高 裕子 氏 ○学習会2「職場における男女平等の不思議？」 講師：自治労和歌山県本部 長田 吉文 氏 ○ワールドカフェ（グループディスカッション）

女性のための
労働相談
ホットライン
～職場のモヤモヤありませんか？～

2017年6月12日(月)～13日(火)

午前 10時～ 午後 7時

秘密厳守!



なんでも労働相談ダイヤル(フリーダイヤル)

フリーダイヤル 0120-154-052
いこうよ わんこうに